



不易流行 ～より良い未来の実現のために～

会長 荒木義男 幹事 虫賀大輔 会報委員長 佐溝勝樹



事務所：〒501-6241 羽島市竹鼻町 17-3 TEL：058-392-2888 FAX：058-391-2260
例会日：毎週火曜日 12:30～13:30 例会場：西松亭 Email：hashimar@ccn.aitai.jp
zoom ID:556-098-4805 / PASS:4361 URL https://hashimarc.com



本日のプログラム

第 2692 回 2024 年 12 月 17 日 (火)

『プログラム卓話』

卓話「改正された相続税・贈与税」

大川邦夫税理士事務所 大川 邦夫様

次回例会のご案内

第 2693 回 2024 年 12 月 22 日 (日)

『年忘れ家族例会』 ヒルトン名古屋

点 鐘 17:40

例 会 17:40～17:50

家 族 会 17:50～20:00

送迎バス

岐阜羽島バス

16:00 出発

前回例会の記録

第 2691 回 2024 年 12 月 10 日 (火)

『クラブフォーラム』 社会奉仕委員会

*社会福祉協議会へ寄付

羽島社会福祉協議会 常務理事 伊藤 克己様

岐阜市社会福祉協議会 柳津支部 支部長 廣瀬 昇様

主事 加納 治様

会長の時間



会長 荒木 義男

皆さん、こんにちは。まずは、お客様のご紹介です。羽島市社会福祉協議会より、常務理事の伊藤 克己様です。そして、岐阜市社会福祉協議会柳津支部より、支部長の廣瀬 昇様、主事の加納 治様です。ようこそお越しくださいました。どうぞごゆっくりお過ごしください。

さて、本日は社会奉仕委員会担当のクラブフォーラムですが、ロータリーには5大奉仕部門があり、クラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、青少年奉仕となっています。この中の職業奉仕と社会奉仕の違いを説明するのがとても難しいと言われますので一つ事例を挙げてみますと、私の職業分類はファイナンシャル・プランナーですから、専門分野として家計診断やライフプラン、資産運用のアドバイスを行っています。これを業務として顧客利益増進のために真摯に行うことが職業奉仕、もちろん報酬もいただきます。

そして全く同じ内容のことを日本 FP 協会のボランティア講師として、無料相談会で行えば社会奉仕になる。こんなところなんですが、どんな内容であれ世界で良いことをするのがロータリーの真髄でありますから、奉仕

活動を色分けすることに、それほど意味があるとは思っていません。

そもそもロータリーの基本理念では、以前にもお話ししました「I Serve」私一人が奉仕することを奨励しています。すなわち、自分の職業を通じて社会に貢献することが職業奉仕であり、とても良い考え方だと思いますが、他の人からはわかりにくいのも事実です。

ですから職業奉仕への各個人の決意を基盤として、私たちのもっと奉仕したい！というエネルギーをクラブを中心に結集させ、クラブが主体となり目に見える形でボランティア活動や寄附を行なうのが社会奉仕であり、日本全国津々浦々、各クラブが所属する地域社会の発展のために、趣向を凝らして多種多様な活動を行っています。

もちろん、ロータリアンが一個人としてボランティア活動や寄附することを禁じているわけではありません。私も個人的には、目の不自由な子供たちが集うグループホームの生産品を購入したり、児童養護施設いわゆる昔で言う孤児院へクリスマスプレゼントを届けたりしています。

ちなみに、社会奉仕の理念がロータリーに誕生したのは1923年、アーサー・フレデリック・シェルドンによって、ロータリアンのバイブルと言っても過言ではない「決議23-34」が書かれたことが始まりでした。実は、そのシェルドンの命日は今月、12月21日ですので、シェルドンが残した功績について少しお話ししたいと思います。

決議23-34にはロータリーの最も大切な二つのモットーが書かれており、ひとつはService Above Self、超我の奉仕と訳しますがとても分かりにくい。超我は造語で、一般的には使われていません。簡単に言いますと、我を超える？すなわち自分は置いといて先に他人に奉仕せよということですが、実は、最初はService Not Selfで、1911年の国際大会でベンジャミン・フランク・コリンズが述べた言葉でした。これは以前にもご紹介し

ましたが、ロータリーはもともと親睦ありき、互惠主義でクラブ内・会員同士での商取引を推奨していましたが、ベンジャミンはそれではいけない。もっとロータリー以外の人たちとも積極的に商売して交流した方が良いとの趣旨からの発言だったのです。それがのちにAboveとなり“利他”の精神を持ったことで、皆が納得し受け入れられていきました。

ふたつめは、He Profits Most Who Serves Best 最もよく奉仕するもの最も多く報いられる。これこそがシェルドンが残した言葉です。日本語では、「利益」であるところのProfitsを報いられると訳しましたので、どこか宗教めいていると言われる所以ですが、シェルドンは、元々はビジネススクールを経営する経済学博士でしたから、そもそもの意味はまさに経済的な利益を得ること。他人のために最も尽くした者は、より多く儲けられるとの趣旨でした。

ただここで重要なのは儲けることが目的ではないということです。自分よりも他人のために奉仕する、他者への思いやりを一番大切にすべきであって、利益はその結果に過ぎないと言っています。そしてまた、その利益とは金銭的なものに限られず、信頼関係の構築や人間性の向上も含まれると解釈され、世界に広がっていきました。

この二つは倫理と実践がマッチしており、これからも守っていくべき大切な標語ですが、正直に言って、なかなかこのような心境にはなれない苦しいときもあります。だからこそ私たちには志を一つにする仲間がいます。これからも力を合わせて社会的弱者と言われる方々のために、少しでも貢献できるよう奉仕活動を続けて行こうではありませんか。

お客様にはロータリーの古い昔話にお付き合いいただき大変恐縮ですが、のちほど社会福祉の現状などお教えいただけることを期待して、会長の時間を終わります。ご清聴ありがとうございました。

募金 寄付 贈呈



羽島市社会福祉協議会様へ 岐阜市社会福祉協議会
柳津支部様へ

..... ご挨拶

社会福祉法人 羽島市社会福祉協議会
会長 中畑 弘様
(代読 常務理事 伊藤 克巳様)

平素は、羽島市社会福祉協議会の事業推進に格別のご理解・ご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

近年の複雑・多様化した福祉ニーズへの対応と併せ、令和6年能登半島地震並びに9月の豪雨災害をはじめ、

全国各地で自然災害が発生する中、被災された方が安心して暮らし続けるための仕組みづくりが求められています。

本会におきましても、石川県珠洲市へ職員を派遣したほか、被災者の困りごとと支援活動を行うボランティアをつなぐ「災害ボランティアセンター」の設置・運営訓練を羽島市でも行政や関係団体等と協働して実施するなど、住民が相互に支え合いながら生活できる体制を構築すべく、鋭意努力しているところでございます。

本日皆様方から頂戴いたしましたご厚意は、従来から推進してまいりました活動とともに、新たな福祉課題・生活課題を解決するための取り組みを着実に推進するために活用させていただき所存でございます。

今後も、地域福祉の向上のため、一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、貴会のますますのご繁栄と会員の皆様方のご活躍をご祈念申し上げまして、お礼の挨拶とさせていただきます。

.....
社会福祉法人 岐阜市社会福祉協議会
柳津支部長 廣瀬 昇様

日頃より、羽島ロータリークラブの皆様には、岐阜市社会福祉協議会柳津支部に対して、格別の理解・ご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

本年の地域経済は、原材料価格・燃料費・人件費の増加等による物価高騰や天候不順に伴う食材価格の高騰などが相まって消費生活を圧迫する状況であります。

このような厳しい環境が続く中、貴重な浄財を毎年ご寄付いただき、重ねてお礼申し上げます。

本支部においては、高齢者が気軽に集える場として「ふれあい・いきいきサロン」や子育て中の親子を支援する「子育て支援サロン」及び地域住民とのふれあい事業である「やないづ福祉・健康フェスティバル」・「障がい者とのふれあい事業」・「健康づくり事業」の実施、また、児童と高齢者のふれあい事業の一環として、小学校児童作成の年賀状をひとり暮らし高齢者等へ地域の方による手渡しや「保育園児との餅つき体験」・「金婚祝いの会」の実施など全地域で継続的な交流を図って参ります。

今後も地域に密着した福祉活動を展開できるよう地域が一丸となって福祉向上に努めて参りますので、皆様のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げますとともに、羽島ロータリークラブの益々のご繁栄と会員皆様のご活躍を心より祈念いたしまして、お礼のご挨拶とさせていただきます。

委員会報告

青少年奉仕委員会

インターアクト岐阜・西濃グループ協議会報告

青少年奉仕委員長 栗山和洋

12月7日(土) 海津明誠高校の主催でインターアクト岐阜・西濃グループ協議会が、海津市OCT文化センターにて開催され、加藤副委員長と共に参

加してきました。

協議会の前にレクリエーションが催されました。他校の参加生徒ともコミュニケーションが取れ、最後に参加させていただいた私たちロータリアンも生徒たちとの距離がぐっと縮まり、思いのほか楽しい時間を過ごしました。

その後の協議会では、参加した10校の活動報告がありました。お互いの発表を真剣に聞く姿勢が見られ、先ほどのレクリエーションで関係が築けたからこそ、そのような雰囲気になったのではないかと思います。

羽島北高校からはIACの活動報告と、松井瑠乃伽さんより韓国派遣報告をしました。声を通して上手な発表で、頼もしく感じました。

来年は羽島北高校インターアクトクラブが協議会の主催となります。12月6日か7日での開催を検討しております。今後、年次大会へ向けた準備も始まります。インターアクト委員会の設立も検討が必要です。皆様、ご協力をよろしくお願いいたします。



次期ホストクラブ挨拶
荒木会長

出席委員会

- ・本日の出席率
出席規定会員数 31名中 20名 64.52%
- ・11月23日の補填出席率
出席規定会員数 32名中 18名 56.25%

ニコニコBOX委員会

◎ニコニコBOX

- ◆荒木 義男君 虫賀 大輔君 柳原 望成君
 - 南谷 茂伸君 松田 和彦君 加藤 隆康君
 - 佐溝 勝樹君 栗山 和洋君 野中 学君
 - 久米 勉君 西松 永根君 天野 洋和君
 - 栗山 浩幸君 横山 方彦君 大橋 竜二君
 - 佐藤 裕昭君 木寺 祐樹君 山下 正弘君
- 本日は「クラブフォーラム」です。社会奉仕委員会さんよろしくお願ひします。社会奉仕委員会へ寄付させていただきました。羽島社会福祉協議会常務理事伊藤様、岐阜市社会福祉協議会柳津支部支部長廣瀬様、主事加納様、ようこそおいでくださいました。

| | |
|------------|---------|
| 本日のニコニコBOX | 18,000円 |
|------------|---------|

◎仕合せ貯金

- 荒木 義男君 柳原 望成君 横山 方彦君
- 林 秀樹君 南谷 茂伸君 西松 永根君
- 兼松 秋生君

| | |
|----------|--------|
| 本日の仕合せ貯金 | 7,000円 |
|----------|--------|

幹事報告 (第2691回)

- 12月14日(土)ガバナー杯チャリティゴルフ岐阜西濃グループ予選会が9:07~関ヶ原CCで開催
【野中会員、久米会員、堀会員 辻井会員】
- 次回例会は12月17日(火)『プログラム卓話』
卓話「改正された相続税・贈与税」
税理士 大川 邦夫様
- 回覧内容
①1月7日(火)新年互礼会 出欠確認名簿
②1月28日(火)職場例会 出欠確認名簿

◀第6回 理事役員会承認事項▶

- 1月の例会プログラムについて 承認
- 一般社団法人 羽島青年会議所 2025年度
新年互礼会・懇親会について 承認



本日の例会の食事



1月の行事予定

7日(火) 第2694回 『新年互礼会』

点鐘 18:00

*お祝い行事

14日(火) 第2695回 『プログラム卓話』

卓話「市政について」

羽島市長 松井 聡様

◎例会後、第7回理事役員会

21日(火) 第2696回 『プログラム卓話』

卓話「近年の民法及び商法の判例」

弁護士 片岡 憲明様

28日(火) 第2697回 『職場例会』

例会場：福寿工業 株式会社

卓話 代表取締役社長 高木 豊様

28日(火) 9RC会長幹事会

【会長・幹事・副幹事・事務局】

30日(土) 次年度第1回理事役員会 ★次年度

西松亭 18:30~